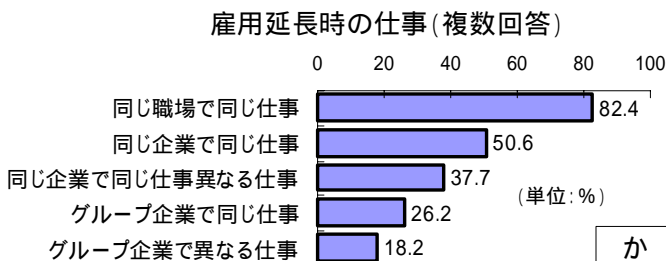
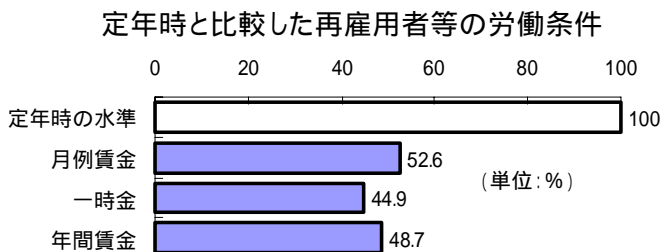


「賃金は半分」仕事は「同じ職場で同じ仕事」に不満！

60歳以降も誇りをもって働ける再雇用制度に改善を



資料出所：連合「主要組合の定年制および再雇用制度に関する調査（2007年）」

定年後の再雇用制度がスタートして2年が経過しましたが、ますます再雇用を希望する定年退職者が増えています。この制度は年金制度の改善に伴う措置として2006年4月に施行した「改正高齢者雇用安定法」に伴い企業に義務化されたもので、「定年退職後も同じように働く」ことは法律で認められている権利です。

しかし、職場の運用は、この趣旨にそぐわないものになっています。再雇用者は、同じ仕事をしながら賃金が半減、残業割増率が低下、契約期間が原則1年など、労働条件低下で働かされています。

日立労組の2008年度運動方針では、「60歳以降の再雇用制度の適正な運用について、高齢化問題労使懇談会などでフォローするとともに、処遇のあり方について議論します」としていますが、具体的改善策はありません。

60歳以降も安心して働き、長年培った経験と技術・技能を職場に伝承することは、技術の空洞化が問題になっているいま、会社にとっても有益なはずですが、労使で協議し、日本のリーダー

職場の声

定年退職の直前まで引き続き働けるのが、またどんな職場でどんな仕事なのかハッキリせず不安である。生活設計が立てられない。

忙しい時は派遣労働者程度の時給で働かせ、仕事が薄くなってきたら、「あなたの働く場所がない」と言われた。まったく会社に都合のいい制度だ。

来春から厚生年金の満額支給が65歳となる。再雇用（関連子会社からの派遣）ではなく、定年延長で働ける協定にするべきだ。

何にも変わらないのに、給料だけは激減。仕事内容が同じなんだから定年延長にすべき。

定年後の賃金がガタンと下げられて、今と同じような責任のある仕事なら、やっていられない、辞める。

同じ仕事をしているのだから、年齢分を差し引いても9割くらいはほしい。

定年後に働くかどうかは労働条件次第だ。



日立 懇 <発行> 2008年9月号
<茨城日立地区版>

日立関連労働者懇談会

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

(電機労働者懇談会気付)

TEL(03)3455-6006 FAX(03)3451-3595

http://www.hitachikon.net

Eメール info@hitachikon.net

最寄の連絡先 090-8747-6239 (馬場)



熱中症予防にドリンクと ひんやり首巻きタオル

旧国分の受変製課では熱中症対策としてスポーツドリンクとお茶を冷蔵庫に用意し自由に飲めるようになりました。労働安全衛生ビデオに熱中症対策として身体にバランスのとれた水分や塩分補給にドリンクを飲んでいくシーンがあり「他の企業は安全対策が進んでいるなあ」と思っていたところでした。

10時と3時の休憩時間、暑い時は冷蔵庫の前は大にぎわい。アイソノンを入れた首巻きタオルはムチウチ症のコルセットに似ていますが「ひんやりして気持ち良い」と好評です。(旧国分)

職場環境の整備と

健康診断の充実を!

(国)のメッキ・塗装・組立職場では、塩酸・硝酸・トリクレン・シンナー・ケトン・エポキシ溶剤などなど人体に障害を与える恐れのある薬品をたくさん使用しています。

長期にわたり仕事上で使用していると、退職してから体調に
「日製日立病院が来年4月以降の分娩予約受けを一時中止」との発表に不安が広がっています。

同病院は、東北の中核的な周産期母子医療センターに位置付けられ、県内で最多の年間約千二百件の出産を担っています。常勤の産科医は6人いるが医師を派遣している大学から「来年

異変をきたす人や、現役でも何か体調がおかしいと感じている人もたくさんいます。すぐには症状が表れませんが、対応が遅れるのが現状です。じわじわと体を蝕みます。

職場の健康管理と周りの人の認識の高さが健康を守る有効な手段です。定期的な健康診断は行われていますが、もっと徹底した健康診断と職場の環境整備が求められます。(旧国分)

サマーフェスティバルに 3千5百人

7月に(情制シ)とその関連会社でサマーフェスティバルが開催されました。あいにくの雨で、早々に引き上げた人もいましたが、職場単位で盛り上がりしていたようで、地域住民も含めて3500人が参加。

茨城出身の「江戸むらさき」など売り出し中のお笑い芸人が好評でしたが、雨天のせいもあって聞き取りにくかったのが残念でした。会場の参加者が芸人から、「この工場は何をつくっているのですか」と問われて、答えにつまっていたのが笑いを誘っていました。(お)の製品紹介は難しい? (情制シ)

ICS夏祭りもお笑い

日立ICS(茨城地区)では

4月以降の派遣は困難」と伝えられ、「不確定な状況で予約を受けるのは不誠実になる」と一時中止の理由を説明。常勤医一人当たり年間平均二百件の出産を担っており、「現在の6人でも足りないほど」とも言われています。職場の女性たちからも「困っちゃう。どうなるの?」という心配の声があがっています。

8月末、「ガーデンパーティー」と銘打って開かれましたが、こちらも雨にたたられました。

出される料理は京成ホテルのパーティーメニューというふれこみで、抽選会の商品は、特賞：10万円旅行券1本。

お笑いブームの影響か、これにも、お笑い二組が招かれましたが、「お笑いと呼ばなくてもいいから、抽選の当たり数を増やしてほしいなあ…」という声もありました。(ICS)

みんなで安心・安全な 職場を作ろう!

AEパワーでは、労働災害が多発し、各人からの安全宣言やヒヤリハットの指摘等色々な施策を行っています。派遣社員のほうが社員より比率が高い統計が出ており、派遣社員が比重を高めている現状からすると、派遣社員への安全教育の充実・まかせつきりにしないでしっかりとケアのできる社員の配置等の施策の重要性を示しています。

誰が災害にあおうとも、「同じ働く仲間」という意識をもつて会社には充分な対応をしてもらいたいものです。(AEパワー)

ホ力弁 売れ行き好調

山側食堂に新棟を建設するのにもない、食堂が撤去され別の場所に建設中の間、使用できるのは海側食堂のみです。心配されたとおり、食堂や売店は長蛇の列で、昼休みの貴重な時間が短くなっています。

対策として食堂前でホ力弁の販売が開始。数種類用意され、一番高いので450円。ご飯も温かく中身もまあまあ。手ごろな価格が好評で毎日完売。食べ終わった容器を戻しに行くのがちよつと面倒です。(情制シ)

日病 分娩予約一時中止